

## 伝承ロードバス事業における 無料のモニターツアーの参加者募集

(一財)3.11 伝承ロード推進機構は、東日本大震災の被災地にある震災伝承施設のネットワークを推進し、地域の防災力の向上や交流促進を目的とした「3.11 伝承ロード」活動を行っています。

その活動の一環として、観光庁の「誘客多角化実証事業※1」による「伝承ロードバス事業※2」を行うためのモニターツアーのモニターを募集します。

### 1. 伝承ロードバス事業のモニターツアー

- 1) 開催日：令和3年1月23日(土) 9:00～17:00
- 2) 行 程：仙台駅～女川町～石巻市～東松島市～松島町～仙台駅  
施設見学場所等は別紙のとおり
- 3) 募集人数：20名程度(年齢制限なし)  
モニターとして、アンケートをお願いします。
- 4) 参加費用：無料。ただし、昼食はモニター各自のご負担になります。  
注) 新型コロナウイルス感染症対策としての検温、問診を行います。  
また、手指消毒等の対策を講じて、バスの運行を行います。

### 2. 応募方法

- 1) 別添の応募用紙に記入の上、FAXか郵送で提出。
- 2) 締め切り 令和3年1月8日(必着)
- 3) 応募多数の場合は、抽選にて当選者にご連絡します。
- 4) 申込先

(株)近畿日本ツーリスト東北 仙台団体旅行支店  
「伝承ロードバス事業」係  
TEL：022-222-4141

〈発表記者会〉宮城県政記者会、東北専門記者会、東北電力記者会

### 【本件に関するお問い合わせ先】

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構 原田、佐藤 TEL：022-393-4261

## 別 紙

### 1. モニターツアーの概要

◇テーマ：「東日本大震災からの復興を探る。」

震災で被災した宮城県東松島市、石巻市、女川町  
震災の教訓を学び、迅速な復興を訪ね、  
賑わいの確保に向けた取り組みを知る。

◇行 程 「3.11 伝承ロード」のロゴマークをラッピングした大型バスを活用

時 間	行 程	備 考
9:00	仙台駅東口 出発	
	移動	
10:20～ 11:30	<b>シーパルピア女川</b> まちなか交流館で座学（女川町の復興）、その後、震災遺構「旧女川交番」とシーパルピアを見学	【復興】
	移動	
12:00～ 12:45	<b>昼食「いしのまき元気いちば」</b> 各自 昼食会場から旧北上川の築堤事業による新しいまちづくりが見えます。	【復興】
	移動	
13:20～ 14:00	<b>東松島市東日本大震災復興祈念公園</b> 震災復興伝承館による映像を視聴、震災遺構旧野蒜駅プラットホームを見学	【被災状況】
	移動	
14:05～ 15:05	<b>防災集団移転事業 野蒜ヶ丘団地</b> 移動中のバスから車内説明、車窓から街並み見学	【復興】
	移動	
15:25～ 16:05	<b>日本三景松島 散策</b> 五大堂や瑞巖寺等の見学が可能です	【観光】
	移動	
17:00	仙台駅東口 到着 解散	

※1. 「誘客多角化実証事業」について

事業名称を「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」における実施事業と言う。その趣旨は観光イベント・観光資源をより安全で集客力の高いものへと磨き上げるために実施する実証事業を公募し、これらの実証事業の支援を行うことを通じて、我が国における誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成に向けた取組の方向性の調査・検証を行う事業。

※2. 伝承ロードバス事業について

復興した被災地を見たいと考えている震災ボランティアや復旧・復興事業の関係者、遠隔地に定住した被災者等が多いと思われます。また、被災地には震災遺構や伝承施設が数多く整備され、もの言わぬ語り部としてその価値や関心は高まりつつあります、同時に、語り部等による伝承活動も顕在化しています。

そのため、主要な駅から被災地や震災伝承施設を巡るコースを設定し、伝承ロードバスとして運行する事業です。ツアーバスからスタートし、地域モビリティも兼ねた常態化可能な定期バス化を目指します。